2023-2024 年度　国際ロータリー第 2730 地区　宮崎県中部グループ

宮崎アカデミーロータリークラブ　会報

第 132 回例会　2024 年 4 月 23 日
●例会場　宮崎大学地域デザイン棟
会長　明石　良　　副会長　水光正仁　　幹事　梶田竜司

■会長の時間　　水光正仁　副会長

本日は明石会長が所用のためにご欠席で、副会長の水光が代理で点鐘そして会長挨拶をさせて頂きます。本日のゲストの宮崎大学及び大阪府立大学名誉教授の足立泰二先生をご紹介します。足立先生は、明石良宮崎アカデミーRC 会長および梶田竜司幹事の先生です。先生は、蕎麦や花色の研究を長いことされ、また多くの留学生を育てられ、国際交流を積極的にやってこられました。後で卓話を頂く予定です。

今、宮崎日日新聞の私の自分史「人生、前へ前へ」が掲載されていますが、今日で 52 回目です。そこで、何故私が書くことになったかを少しご紹介します。その前に今まで執筆された宮崎大学の先生方を示しますと、次のスライドのようになっています。

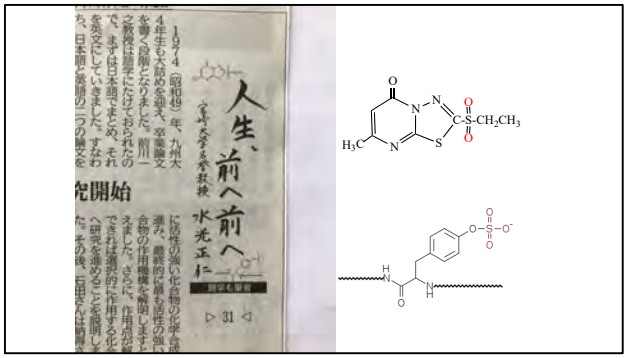
宮崎日日新聞「自分史」
「人生、前へ前へ」
宮崎大学名誉教授　水光 正仁

歴代の宮崎大学の執筆者

1991年（平成3年）　長友 大　「蕎麦と50年」
1994年（平成6年）　池田 一　「麦に学ぶ」
1997年（平成9年）　森 憲正　「人生宜候」
1997年（平成9年）　外山 三郎　「スギと共に六十年」
2002年（平成14年）小川 喜八郎「微生物とともに」
2010年（平成22年）住吉 昭信　「克己」
2014年（平成26年）大杉 博昭　「読み路さすらい記」
2015年（平成27年）池ノ上 克　「出会いを重ねて」

2024年（令和6年）　水光 正仁　「人生、前へ前へ」

昨年（2023 年）7 月、宮崎日日新聞の編集部の方が来られ、「自分史」の執筆をお願いされました。どうして私ですかとお聞きすると、今まで宮日新聞に取り上げられた記事で個人名の入っている回数の記録を調べ、十分に資格ありと判断されたとのことでした。この「自分史」は、自分のことを赤裸々に書くことから、また 80 数回のネタを持っていなくてはならず、さらに 1 回の字数は 1200 字で、文章力が要求されることから、一度お断りしました。しかし、2 人の編集部の方に言いくるめられ、つい引き受けてしまいました。
そこで、幼少期、小中高時代、大学、大学院、宮崎大学、留学そして帰国後の大学でのいろいろな出来事を思い出し、執筆しました。当初、思いのほか筆が進み、80 数話が 3 ヶ月ほどで出来ました。しかし、その話に合う写真探しが大変で、かつ 1 話の起承転結やエピソードの挿入等でそれは時間のかかるものでした。私の自分史の骨子は、人は好きな道に進むとだれでも充実した人生を送れるということです。



それと、題字の中に入れている化学構造式は、私の学位論文研究で扱った化合物（上）と、ライフワークの研究テーマになったタンパク質の硫酸化（下）の構造式であります。私にとって重要な 2 つの化合物です。
まだ、記事は連載途中ですが皆様お楽しみにして下さい。ありがとうございました。

■幹事報告

梶田竜司　幹事

・米山梅吉記念館より館報 43 号が届いております。又、賛助会員の募集、特別寄附のご案内および春季例祭のご案内もされています。

館報を拝読さる方、お問い合わせは事務局へお願い致します。

・鹿児島西ロータリークラブより創立 60 周年記念誌が当クラブに贈られてきております。

今月、盛大に記念日をお祝いされたそうです。記念誌を拝見される方は事務局までお願い致します。

・残念なお知らせですが、理事・役員会に於いて谷村智樹会員と杉山智行会員の 2 名の退会届を受理致しました。

■各委員会報告

○クラブ管理・増強委員会

石川千佳子　会員

出席報告について

会員数 38 名

本日欠席者数 21 名

本日出席者数 17 名

出席率 44.74%

○その他

勢井由美子　委員長

4 月 18 日 19 日　東京のクラブ活性化セミナーに出席しました。全国のガバナー、エレクト、ノミニー、デジグネートら３７０名のご参加でした。

これは国際ロータリーからの依頼でした。

場所は、JP タワー&カンファレンスというところでした。

私のセッション(19 日)のタイトルは「ロータリーのインナーブランディングを語る」

その中で特に私の演題は、「ロータリアンだからこそできる奉仕と支援」でした。

そしてその後、ミニシンポジウム(討論会)・・・被災地からは、石川県原ガバナー、同じく石川県七尾市の神野パストガバナー、支援した側からは、茨城県の新井パストガバナー、そして私でした。

さて、

私が今回気になりましたのは、18 日の分科会。

DEI について。

女性の地区財団委員長や会員増強委員長ら数名の発表がありました。

私の近くにおられたガバナーらはため息をつかれて、「こうとは知らなかった」等々

私も含めて衝撃的な内容でもありました。

多様性をインクルージョンすることのなんと複雑で難しいことか・・・

それで、私はわがクラブの「炉辺アカデミー」を頑張って受けようと思って帰ってきました。是非皆さんも一緒に炉辺アカデミーに出席してロータリーを楽しんでみませんか。

今回大変幸せな時間を頂き幸せでした。

■ハッピー報告

安田文彦　委員長

宮崎アカデミーＲＣ

第２回ゴルフコンペ参加者一同

先週の土曜日に、親睦ゴルフコンペを開催しショートホールにて、チャリティーを行いグリーンオンしなかった方から募金してもらいました。

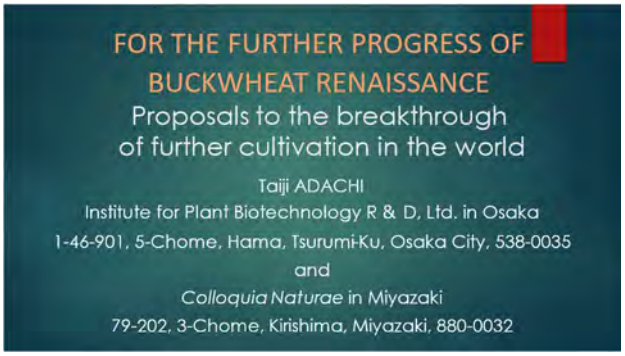
優勝は吉田博文プロでした。

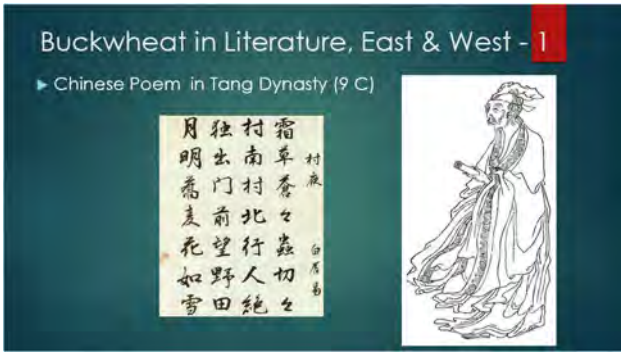
勢井由美子　会員

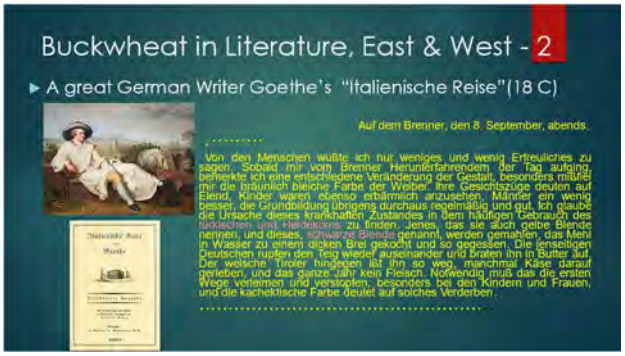
東京であった「クラブ活性化セミナー」で発表と討論会出席の感謝です。

■ゲスト卓話

宮崎大学名誉教授　足立泰二　様







宮崎アカデミーロータリークラブ
事務局　〒880-0806
宮市広島１丁目 3-3 秀豊ビル 4F
TEL 0985-22-6767　FAX 0985-22-